

補遺

新約聖書で、最も具体的な悪魔に触れているのは、ヨハネ黙示録である。その呼び名も、デーモン、サタン、、ドラゴン、獣、ベルゼブルなど多彩である。

そして、天界で行われる天使と悪魔の大規模な闘いが語られる。(その殆どは、エノク書から着想を得ている。) そして、ヨハネにおいても、ユダヤの民衆が、悪魔の役割を果たしていることは、明白に読み取れる。